

■PHP を実行できない場合

PHP を実行いただく場合、php ファイルの 1 行目に コマンドパスを記述する必要があります。

PHP のコマンドパスは、ご利用いただくバージョンによりパスが異なります。

	php ファイルの 1 行目	実行バージョン
1	<code>#!/usr/local/php/bin/php</code>	PHP 5.6
2	<code>#!/usr/local/php5/bin/php</code>	
3	<code>#!/usr/local/php56/bin/php</code>	
4	<code>#!/usr/local/php7/bin/php</code>	PHP 7.2
5	<code>#!/usr/local/php72/bin/php</code>	
6	<code>#!/usr/local/php74/bin/php</code>	PHP 7.4 ※初期状態

また、パーミッションはオーナーに実行権限をつけてください。

例: **755**

PHP ファイルは、拡張子を.php とし、転送モードは ASCII モードにてしてご利用ください。

※BINARY モードは不可となります。

エラーが表示される場合は、エラー記述をご確認のうえご対応くださいますようお願いいたします。

恐れ入りますが、php ファイルの記述につきましては、参考サイト・書籍等にてご確認ください。